

## 令和2年度工学部及び修士課程の学生と工学部長との懇談会における学生からの意見・要望等への対応状況一覧

事項	学生からの意見・要望等	会場での発言（教員から）	今後の対応	対応状況（検討結果等） ※令和2年1月15日提出期限
1 新型コロナウイルス感染症関連	コロナ禍で同級生と交流の機会がないため、コロナが落ち着いたら交流の機会を設けてほしい。	前向きに検討する。	小谷学生委員長から、学生委員会において要望を紹介する。	・学生委員長から学生委員会にて要望を紹介した。 ・学科で検討予定である。（学生委員長回答）
2 新型コロナウイルス感染症関連	オンライン面接を行うための場所を確保してほしい。	研究室の一部を確保して、うまく対応している学生も見受けられる。 キャリアセンターに連絡のうえ、対応を依頼する。	工学域支援課から進路支援室に依頼する。（課長名文書）	キャリアセンター内の一室（視聴覚室）を提供する。ただしセンターの共用部分のため、以下の条件を付すこととする。 ・センターで利用する時間があるので、事前予約制とする。 ・他学部にも希望者がいる可能性がありますので、甲府C全体に利用をお知らせする。 ・予約の方法など詳細は、別途、CNSを通じてお知らせする。 ・Wi-Fi環境があまり良くないので、有線ケーブルでの接続をお薦めする。ケーブルはセンターで準備する。PCは各自で準備してください。 （以上進路支援室回答）
3 新型コロナウイルス感染症関連	コロナ前にはフィロスや図書館をグループ学習のために利用していたが、現在はグループ学習が禁止されており、不便である。コロナ対策もしつつ、グループ学習に使用できるスペースがほしい。	アクリル板などの設置ができれば、利用可能かもしれないが、クラスター発生の危険性もあるため、慎重に検討したい。	フィロスや図書館での対応を尊重したい。 工学部としての対応はなし。	
4 新型コロナウイルス感染症関連	土木環境工学科の自習室が利用できないため、不便である。定員を減員する等制限のうえ、利用ができるようにしてほしい。	全学的な方針で、利用できないようになっているため、個別の対応は難しい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
5 新型コロナウイルス感染症関連	工業会から、オンライン授業環境整備のため、25,000円を受領したが、不足しており、追加の経済的支援をお願いしたい。	11月16日メール受領。	熊田工学部長から工業会に依頼済。	・同様の支援は難しいので山梨工業会奨学金で対応したいと考える。（工業会回答）
6 新型コロナウイルス感染症関連	サークル活動の規制を緩和してほしい。	11月16日メール受領。	全学的対応なので今後の対応を見守る。 工学部としての対応はなし。	
7 新型コロナウイルス感染症関連	コロナ禍で体を動かす機会がないため、現在鍵がかかっている東グラウンドサークル棟内の筋トレルームを使用したい。	11月16日メール受領。	現在、コロナ禍対応のため、体育館及び東グラウンドサークル棟の双方のトレーニングルーム共、利用制限の措置をとっている。ただし、コロナウイルスが終息に向かえば開放を検討する予定である。（工学域支援課から学生支援課に確認済） 工学部としての対応はなし。	
8 新型コロナウイルス感染症関連	オンライン授業となったため、学生が大学の施設設備の使用が減った分、授業料は安くなるのではないかと。	11月16日メール受領。	授業料だけでなく、他の自己収入や運営費交付金等も含め、大学全体で支出計画をたてて支出している。 今年度は、オンライン授業に必要なシステム環境を整えるための経費、各建物・各講義室の手指消毒液やペーパータオル、非接触の体温計等の購入するための経費があるので、一概に安くなっているとは言えない。（工学域支援課から財務管理課に確認済） 工学部としての対応はなし。	
9 新型コロナウイルス感染症関連	新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイトをクビになってしまった。学内でできるアルバイトの機会を増やし、情報提供をしてほしい。	11月16日メール受領。	学内でできるアルバイトの機会は限られている。外部のアルバイトの募集はキャリアセンターで確認できるので、そこで情報を入手して欲しい。 工学部としての対応はなし。	
10 新型コロナウイルス感染症関連	コロナが流行っている中ではあったが、他の大学では実施しているところもあり、学園祭中止の決定が早かったのではないかと。（大学祭実行委員からの意見）	11月16日メール受領。	新型コロナウイルス感染症の影響により、期限までにイベントへの出演者の依頼や声優への依頼手続きが行えず、規模を縮小して実施するかどうかについて、大学祭実行委員と大学との協議の結果、中止が決まったとのこと。（工学域支援課から学生支援課に確認済） 工学部としての対応はなし。	
11 オンライン授業関連	オンライン授業では、先生への質問がしづらく、出席の確認方法やツールが統一されておらず、負担が大きいため、広い教室を利用して、対面授業に戻してほしい。	11月16日メール受領。	中山教育委員長から教育委員会において要望を紹介する。	・教育委員会において要望を紹介し、各学科等における情報共有をお願いした。（教育委員長回答）
12 オンライン授業関連	オンライン授業を受ける場所を確保してほしい。	元々、当該授業に割り当てられた教室は、オンライン授業の受講用に使用可能である。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
13 オンライン授業関連	オンライン授業後に、1時間かかる課題を出す先生がおり負担が大きい。 授業内で提出できる課題としてほしい。	課題の出し方を検討してほしい旨、先端材料理工学科の先生に伝える。	中山教育委員長から、教育委員会において要望を紹介する。	・教育委員会において要望を紹介し、各学科内等における情報共有をお願いした。（教育委員長回答）
14 オンライン授業関連	定期テストを会場ではなく、オンラインで実施する授業を増やしてほしい。	公平性が担保できないと難しい。 不正のないような方法で実施すると負担が大きいため、その点も含めてよい方法がないかを検討する。	今後の検討課題とする。	
15 オンライン授業関連	オンラインで使用するツールが統一されておらず、先生によってZOOMだったりTEAMSだったりバラバラなので、統一してほしい。	現在は、ほとんどの授業でZOOMを使用している。来年度はTEAMSに変更する可能性もある。 授業の内容により、使いやすいツールが異なる場合も想定されるが、統一する方向で要望を出すことは可能である。	中山教育委員長から、教育委員会において要望を紹介する。 （令和3年度の全学方針を踏まえ、具体的な対応を検討する）	・教育委員会において要望を紹介し、各学科等における情報共有をお願いした。 ・令和3年度の全学方針を踏まえ、再度対応を検討する。 （教育委員長回答）
16 オンライン授業関連	オンライン授業の出席の確認方法が、先生によって異なる。授業内で時間が区切られ、最大4個の課題を提出しないと出席が認められない授業もあり、負担が大きい。出席の確認がオンラインで難しいなら、対面授業としてほしい。 課題を時間内で提出することの方を重視すると、授業の内容に意識が向けられないことがあるため、負担を減らしてほしい。	授業評価アンケートは無記名で授業担当の先生に結果が通知されるので、困っている点についてはアンケートで提出してほしい。	工学域支援課から授業担当教員へ連絡済。	担当教員は、学生に話を聞いてみるとのことであった。（工学域支援課回答）
17 オンライン授業関連	オンデマンドを予習的に行い、当日の授業の中で課題を提出させるのは負担が大きいため、やめてほしい。	授業評価アンケートは無記名で授業担当の先生に結果が通知されるので、困っている点についてはアンケートで提出してほしい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
18 オンライン授業関連	授業のアーカイブを開設したらどうか。	著作権の問題もあるため、慎重に検討したい。	中山教育委員長から、教育委員会において要望を紹介する。 （令和3年度の全学方針を踏まえ、具体的な対応を検討する）	・教育委員会において要望を紹介した。 ・令和3年度の全学方針を踏まえ、再度対応を検討する。 （教育委員長回答）

	事項	学生からの意見・要望等	会場での発言(教員から)	今後の対応	対応状況(検討結果等) ※令和2年1月15日提出期限
19	オンライン授業関連	計算ソフトをパソコンに入れて行うオンライン授業では、担当教員の説明が不十分のまま、授業が進んでしまい、計算ソフトの画面を大きくするためにZOOMの画面を小さくすると、先生が重要なことをやっても見逃してしまうことがあるため、質問したいことすらわからない状況に陥っている。 これらを改善するために先生にはムードルなどに授業で何をやるのかをもっと詳しく書いてほしい。また、重要な点は繰り返し説明や「今から重要なことを話すよ」など注意喚起をしてほしい。	11月16日メール受領。	受講中に要望を伝えてほしい。 工学部としての対応はなし。	
20	Wi-Fi関連	燃料電池ナノセンターやクリーンエネルギー研究センターでは、Wi-Fiが使えないことが2日間(年に2~3回)ほどあったので、学外でもeduroamを使用できるようにしてほしい。	Wi-Fiの状況を今後確認し、授業・研究に支障がないように対応する。	工学域支援課から情報システム課に依頼する。(課長名文書)	・次期教育研究情報システムの更新(R4.9)に併せ学内のWi-Fi環境の改善を計画している。大学全体のWi-Fi環境についてアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ無線LANアクセスポイントの増強を実施予定である。 ※燃料電池ナノセンターのWi-Fi環境については、ナノセンター独自で設置しているためナノセンターへ要望して頂きたい。(情報システム課回答) →今年度は、サーバーの更新作業などあり、ネットワークに不具合がありましたが、対応済みである。なお、ナノセンターにつきましては、独自のネットワークの為、Eduroamについては対応ができない。(燃料電池ナノ材料研究センター回答)
21	Wi-Fi関連	B3号館のWi-Fiが弱いので、しっかり使えるようにしてほしい。	総合情報戦略機構からWi-Fiについてのアンケートを実施している。 早急に対応したいが、予算の関係や優先度もあるので、その点についてご理解いただきたい。	工学域支援課から情報システム課に依頼する。(課長名文書)	次期教育研究情報システムの更新(R4.9)に併せ学内のWi-Fi環境の改善を計画しています。大学全体のWi-Fi環境についてアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ無線LANアクセスポイントの増強を実施予定です。(情報システム課回答)
22	Wi-Fi関連	ローソン2階のWi-Fiが弱いので、しっかり使えるようにしてほしい。	ローソンは大学の管轄外である。 大学の設定とローソンの設定が重なって弱くなっている可能性がある。 チャンネル変更等により、対応をしてほしい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
23	Wi-Fi関連	クリーンエネルギー研究センターは全体的にWi-Fiが弱い。特に1階、2階(事務室周辺以外)、3階、4階のWi-Fiをしっかり使えるようにしてほしい。	Wi-Fiの状況を今後確認し、授業・研究に支障がないように対応する。	工学域支援課から情報システム課に依頼する。(課長名文書)	次期教育研究情報システムの更新(R4.9)に併せ学内のWi-Fi環境の改善を計画している。大学全体のWi-Fi環境についてアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ無線LANアクセスポイントの増強を実施予定である。(情報システム課回答)
24	施設設備等関連	自動ドアの施設時刻が19時となっているが、もう少し延長してほしい。	学生証があれば、入館できる。 学生の安全面を考えると、延長は難しい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
25	施設設備等関連	液体窒素をY号館で運搬するため、エレベータを使用するのに申請が必要だが、手間がかかるので、申請不要してほしい。	危険性を考えると、安易に申請を不要とするのは難しい。 施設課に事情を伝え、合理的な方法がないか検討する。	小谷学生委員長から学生委員会において対応の検討を依頼する。ただし、安全性の担保が最優先と考える。	Y号館を他学域も使用するため、令和4年度の安全マニュアル改正タイミングに向けて工学域学生委員会慎重に審議する。(学生委員会回答)
26	施設設備等関連	東キャンパスの駐車場は夜22時までしか使えないので、延長してほしい。	11月16日メール受領。	甲府キャンパス構内駐車場(東キャンパス及び西キャンパス共)については、原則学生の入構は禁止としている。(山梨大学構内入構規程による) ただし、課外活動に係る場合については、平日 17時~22時、土日祝日 8時30分~22時の時間帯に限り、特別に利用を許可している。 なお、甲府キャンパス構内駐車場については、22時以降の時間帯については、防犯上の問題もあり、利用許可は行っていない。 工学部としての対応はなし。	
27	施設設備等関連	駐車場を増やしてほしい。	学生は原則として、学内の駐車場を借りることはできないため、学外の民間の駐車場を借りていると思われる。 民間の駐車場については、自分たちでこまめにチェックして情報を得て、利便性の良い場所を探してほしい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
28	施設設備等関連	課外活動のために学内に駐車できるのは17時以降であるが、もう少し時刻を早めてほしい。	学生の安全確保の点から17時になっていると思われる。 原則使用できないところ、特例として認める対応としていることを理解してほしい。	工学部としての対応はなし。 会場での回答が、最終回答。	
29	施設設備等関連	後期からT1号館の正面の自動ドアがうまく開かないので、直してほしい。	施設課に連絡のうえ、対応を依頼する。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。(課長名文書)	・12月10日に対応済である。(施設管理課回答)
30	施設設備等関連	Y号館とB2号館の階段の明かりが夜間に自動で点かないことがあって危険なので、直してほしい。	施設課に連絡のうえ、対応を依頼する。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。(課長名文書)	・感知器等現地確認中である。(施設管理課回答) ・Y1号館の階段の照明はスイッチがONのとき、人感センサーで100%明るくなり、時間が経過すると30%の明るさになる。スイッチをOFFにすると人感センサーは感知しない(消灯する)。照明スイッチは常にONにしておく必要があるため、照明スイッチを切らないように注意してほしい。 B2号館内階段の照明は人感センサーになっていないので壁のスイッチで入切する。(施設管理課追記)
31	施設設備等関連	洋式トイレの便座が冷たいので、温座にしてほしい。	どの場所のことを言っているのか詳細を確認のうえ、メールで連絡してほしい。 一昨年の冬のことであり、場所が特定できないとのこと(11/16学生に確認済)	全面的に改修が進んでおり、今年度中には全て温座に改修する予定とのこと。(工学域支援課から施設管理課に確認済) 工学部としての対応はなし。	
32	施設設備等関連	A3号館1階のトイレの窓が透明なので、プライバシーを守るために、すりガラスなどに替えて対応してほしい。(A3号館(B)(K棟)の1階のトイレ)	施設課に連絡のうえ、対応を依頼する。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。(課長名文書)	・ガラスにフィルムを貼る予定である。(施設管理課回答) ・2月12日に対応済である。(工学域支援課追記)
33	施設設備等関連	B2号館とB3号館で、実験器具等を運搬する際に、エレベーターの場所とカードリーダーの場所が離れており、不便である。 効率的に運搬できるようカードリーダーの場所を変更してほしい。	予算的な問題もあり、すぐ対応は難しいが、施設課に要望を伝える。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。(課長名文書)	・B2号館のエレベーターの位置は建物の内部に造れないため現状の位置となった。又、車椅子学生の講義のことも考慮している。(施設管理課回答)
34	施設設備等関連	学生が使用できるロッカーを設置してほしい。	スペースの問題、予算の問題がありすぐの対応は難しいが、スペースの見直し等の機会があれば、ロッカー設置についても併せて検討する。	全学的問題と考える。小谷学生委員長から工学部の学生委員会に要望を紹介のうえ、全学学生委員会への要望事項として挙げるか検討する。	・学生委員長から学生委員会にて要望を紹介した。 ・予算の都合もあるため、全学学生委員会への要望は保留する。(学生委員長回答)
35	施設設備等関連	東キャンパスの東側の駐輪場は夜間暗いので、街灯の数を増やしてほしい。	施設課に要望を伝える。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。(課長名文書)	・街灯の数を増やすのに1灯当たり数十万円かかるので予算確保が必要である。(施設管理課回答) ・夜間確認したが明るい判断する。暗い位置があるのであればもう少し正確な位置を教えてください。(施設管理課追記)
36	施設設備等関連	雨の際に駐輪場は雨漏りして雨水がたまり危険であるため、雨水の対応をしてほしい。	施設課に要望を伝える。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。(課長名文書)	・雨漏りの駐輪場を特定して修繕したいと考えている。(予算確保が前提である。)(施設管理課回答)
37	施設設備等関連	雨が降ると床が滑って危険なので、Y号館の入り口に大きめのマットを置いてほしい。	マットの管理上のことを考えると対応は難しいと思うが、改めて工学部長と評議員で検討を行う。	雨が降った際の現場の状況を確認してから対応を考える。 個人で対応できることと大学で対応すべきことを切り分けて検討すべきと考える。	現場の状況を確認したが、点字ブロックがあり、大きめのマット設置は難しい。Y号館の入り口を利用している職員、学生からも意見聴取を行ったが、特に危険は感じていないとのことであった。工学部だけでなく他の部局との調整を行い、対応を行う予定である。(学生委員長回答)
38	施設設備等関連	研究室で、換気のため、窓を開けると虫が入ってくるため、網戸を付けてほしい。	現在、研究室で網戸が必要かのアンケートを実施しているため、研究室の先生に確認してほしい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
39	施設設備等関連	B2号館の講義室の時計が止まっているため、直してほしい。	確認して、対応する。	工学域支援課にて調査し、対応する。	電池切れの時計は全て電池交換済である。(工学域支援課回答)

	事項	学生からの意見・要望等	会場での発言（教員から）	今後の対応	対応状況（検討結果等） ※令和2年1月15日提出期限
40	施設設備等関連	大きなものを運搬するため、A1号館に大きめのエレベータを設置したかどうか。	予算の関係もあるが、施設課に要望を伝えることは可能である。	A1号館への重量物の運搬は、3階ならば、A3号館のエレベーターを利用することで対応できる。2階、4階の場合、フォークリフトで対応できる。さらに4階には、チェーンブロックもある。重量物の運搬の頻度にもよるが、指導教員と相談の上、安全性を最優先にして再度要望を検討してほしい。頻度が極端に多い場合、重量物を搬入する実験室を1階に移動するなどの対応も検討いただく必要があると考えられる。工学部としての対応はなし。	
41	施設設備等関連	A3号館3階の水道水がくさくて飲めない時があった。	詳細の場所を確認のうえ、メールで連絡してほしい。 →A3号館の3階の314（研究室）最近はそれほど気にならないが、可能なら対応してほしい。（11/16学生に確認済）	工学域支援課から施設管理課に依頼する。（課長名文書）	・建物内全ての給水管を改修するのではありません。対応できないと考える。（施設管理課回答）
42	施設設備等関連	イチョウの木の銀害がひどい。切ってほしい。特にA2号館の横は虫も多いので、掃除の頻度を増やすなどの対応をしてほしい。	優先度を考えたうえで、対応を検討したい。	掃除の頻度を増やしても、原因を除去しないことには、改善が見込めないと思われる。（工学域支援課において確認済） 木の伐採については、工学域支援課から施設管理課に依頼する。（課長名文書）	・学内のランドスケープWGで議論する予定である。（施設管理課回答）
43	施設設備等関連	B2号館の虫の多さを何とかしてほしい。	11月16日メール受領。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。（課長名文書）	・確認中である。（施設管理課回答）
44	施設設備等関連	B2号館2階教室でオンライン授業で講義室を使用する際に、プラグが3ピンで、コンセントが2つ穴だと挿せないが、プラグが2ピンで、コンセントが3つ穴だと挿せる。パソコンの充電ができるよう、変換アダプタを用意してもらいたい。	変換アダプタは小さいので、学生が誤って持ち帰ってしまう可能性がある。 ただし、必要性はわかるので、オンライン授業用に設置した電源タップで3ピンのものには、アダプタをつける	工学域支援課にて調査、対応する。	変換アダプタ設置済。（工学域支援課回答）
45	施設設備等関連	情報メディア館の玄関に設置してあるスリッパが古くて破れているものがあり、危険なので、古いものは破棄して、新しいものを準備してほしい。	情報メディア館に連絡し、対応を依頼する。	工学域支援課から情報システム課に依頼する。（課長名文書）	情報メディア館玄関の破れているスリッパについては、全て入れ替えを行いました。（情報システム課回答）
46	施設設備等関連	全学的に屋根のついた駐輪場のスペースが少なく、自転車やバイクが雨でぬれてしまうので、屋根ありの駐輪場スペースを増やしてほしい。	11月16日メール受領。	全学の学生委員会でも状況を把握している。予算の問題があるため、関係部局で検討中である。 工学部としての対応はなし。	
47	施設設備等関連	工学部東のグラウンドは、雨が降ると水はけが悪く、地面が乾くと固まって段差ができて危険のため、芝生を植えるなど対応してほしい。	11月16日メール受領。	工学域支援課から学生支援課に依頼する。（課長名文書）	・芝生を植えることは不可能であるが、砂や土の補充等予算の範囲内であれば対応可能と思われます。大学の予算が非常に厳しい中、課外活動施設整備に係る予算措置も厳しくなってきたため、その対応について学生支援課に相談に来ていただきたい。（学生支援課回答） ※詳細の状況を確認のうえ、予算内で対応可能な方法を検討することは可能であるため、学生が直接学生支援課に相談に行くことは問題ないとのことです。（学生支援課に確認済） ・その後、要望を出した学生が学生支援課に出向き、直接聞き取りを行ったが、学生の要望が芝生、または人工芝のみだったため、対応不可能ということになった。（学生支援課に確認済）
48	施設設備等関連	三井住友銀行のATMを設置してほしい。	11月16日メール受領。	どれだけの学生ニーズがあるか不明。費用対効果の面から難しい。 工学部としての対応はなし。	
49	施設設備等関連	工学部キャンパスは全体的に街灯が少なく暗い。特にB2号館21、22教室に上がる外階段は冬場には真っ暗で危険であるため、街灯を増やすなどして、明るくしてほしい。	11月16日メール受領。	工学域支援課から施設管理課に依頼する。（課長名文書）	・街灯の数を増やすのに1灯当たり数十万円かかるので予算確保が必要。（施設管理課回答） ・外階段人感センサーのスイッチが切れてしまったため、切らないように注意してほしい。 街灯は明るいと判断するが、球の切れているか所もあったので球替えが必要。（施設管理課追記） ・球替えについては、2月18日に対応済である。（工学域支援課）
50	施設設備等関連	授業で使う荷物を置く場所や勉強できるスペースとしたいので、A3号館に電気電子工学科の学生用専用の部屋（できればロッカーも）を設けてほしい。	11月16日メール受領。	全学的なスペース不足の問題がある。工学部では7学科があり、7つの専用の部屋とロッカーを準備することは非常に難しいと考える。勉強のスペースはフィロスや図書館利用、コインロッカーは既存の西キャンパスのものを使用してほしい。 工学部としての対応はなし。	
51	授業・成績関連	応用化学科で1年次から実験系の科目を受講できるようにしてほしい。	応用化学科の先生に要望を伝える。	中山教育委員長から、教育委員会を通じて、要望を当該学科に伝える。	・教育委員会において当該学科に情報を提供しました。（教育委員長回答）
52	授業・成績関連	次の学期の履修計画を立てるために、成績通知書の配付を早くしてほしい。	学域で検討する。	中山教育委員長から、教育委員会において要望を紹介する。	・教育委員会において要望を紹介し、対応について検討を継続することになりました。（教育委員長回答）
53	授業・成績関連	GPAにより研究室が配属されてしまうため、GPAを廃止し別の基準で研究室の配属を行うようにしてほしい。	11月16日メール受領。	各学科の意向を尊重する。 工学部としての対応はなし。	
54	授業・成績関連	電子シラバスに記載されている必要テキストを1度も使わない講義や記載されている評価基準とは異なる評価方法で行う講義もあるので1度シラバスの見直しをしてほしい。 使用しないなら参考書欄に記載してほしい。	11月16日メール受領。	中山教育委員長から、教育委員会において要望を紹介する。	・教育委員会において要望を紹介しました。（教育委員長回答）
55	学内システム（ツール含む）関連	先生とのやりとりを行うために、CNSやメールよりも簡易で便利なスラックを導入してほしい。	大学全体のルールとしてCNSやメールを使用することになっているので、そのルールを変更するのは難しい。ただし、4年以上の学生とのやりとりでスラックを導入している学科も見受けられるので、便利なツールを使用するように学生から指導教員等に働きかけてほしい。	会場での回答が、最終回答。 工学部としての対応はなし。	
56	学内システム（ツール含む）関連	履修申告の際、卒業要件の必要単位数（不足している単位も含めて）がCNSで確認できるようにしてほしい。	予算的な問題もあるが、システム上の要望を出すことは可能である。	中山教育委員長から、教育委員会において要望を紹介する。	・教育委員会において要望を紹介し、対応について検討を継続することになりました。（教育委員長回答）
57	学内システム（ツール含む）関連	KKI1教室のキーボードに英語配列のものを導入してほしい。	KKI1担当の先生に要望を伝えるが、学生からも直接伝えてほしい。	本来は使用者である学生からシステム改善の要望としてKKI委員長（KKI関連教員）に伝えるべき内容であると考えるが、今回は、小谷学生委員長からKKI委員長に要望を伝える。	・KKI委員長に要望を連絡済みです。（学生委員長回答）
58	学内システム（ツール含む）関連	GPAにより研究室が配属される。 学生がCNSで確認できるのは、小数点第1位までなので、小数点第2位以下も確認できるようにしてほしい。	予算的な問題もあるが、システム上の要望を出すことは可能である。	中山教育委員長から、教育委員会において丁寧に説明（規則上は小数点第1位であるが、運用は第2位まで用いているなど）するように依頼する。	・教育委員会において、丁寧に説明（規則上は小数点第1位であるが、運用は第2位まで用いているなど）するように各学科等へ依頼しました。（教育委員長回答）

	事 項	学生からの意見・要望等	会場での発言（教員から）	今後の対応	対応状況（検討結果等） ※令和2年1月15日提出期限
59	学内システム（ツール含む）関連	CNSのコミュニティトップの出席確認の欄が空白になっている授業があるため、自分の出席状況を確認できるようにしてほしい。	講義室で授業を行う場合は、学生証と連動して出席状況がCNSに反映されるが、現在オンライン授業のため、先生によってはその対応を失念している可能性がある。授業後に出席状況を入力するよう先生方に再度周知を行う。	中山教育委員長から工学域全教員にメールにて依頼する。	メール依頼済みです。（教育委員長回答）
60	生協関連	現在の営業時間内に行けないことが多いので、生協の営業時間を延長してほしい。	営業時間の延長には人件費の問題とコロナ禍での対応への問題があると生協担当者から聞いている。赤字の状況もあり、対応は難しいと思うが、要望は伝える。	会場での説明通り営業時間の延長は難しいと考えるが、小谷学生委員長から生協店長に要望を伝える。	・山梨大学生協同組合店長に要望を連絡済みです。（学生委員長回答）
61	生協関連	学生食堂の営業時間を延長してほしい。（朝食で利用したい）	11月16日メール受領。	営業時間の延長には人件費の問題とコロナ禍での対応への問題があると生協担当者から聞いている。赤字の状況もあり、対応は難しいと思われるが、小谷学生委員長から生協店長に要望を伝える。	・山梨大学生協同組合店長に要望を連絡済みです。（学生委員長回答）
62	生協関連	学生食堂の食券をまとめて購入したが、来学する機会が減り、営業時間も短くなっているため、3月までの期限に使用できない可能性がある。払い戻しの対応や利用期限の延長などの対応をしてほしい。	11月16日メール受領。	小谷学生委員長から生協店長に要望を伝える。	・山梨大学生協同組合店長に要望を連絡済みです。（学生委員長回答）
63	就職活動関係	インターンシップに参加する前段階で、準備すること等についての情報がほしい。	11月16日メール受領。	キャリアセンターのガイダンスを受講してほしい。 工学部としての対応はなし。	
64	懇談会について	本懇談会で出てきた意見、要望をどのように対応したのか、どのような理由で対応できなかったのかを全学生に掲示してほしい。	11月16日メール受領。	各部局、各委員会、生協からの回答を待ち、対象学生、掲示方法を踏まえ、対応状況の説明を行いたいと考える。	・大学HP内で対応状況の説明を記載し、URLを参加者へ掲示する。（学生委員長回答）